



金沢大学施設部のお仕事紹介

令和7年3月
金沢大学 施設部



1. 金沢大学の施設部ってどんな仕事？

金沢大学の建物やインフラ設備を計画して、作って、改修して、維持管理しています。



- ・1つの整備計画の立案から整備完了まで、半年から数年かかる
- ・建物を作って終わりではなく、その後の維持管理、予防保全も重要
- ・仕事の比率は、担当業務や時期もよるが デスク:7 現場:3 くらい



2. 金沢大学施設部の組織図・役職構成



3. 施設整備事例の紹介

産学連携研究拠点施設(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の新築(2020~2022)

- ・(株)ダイセルからの寄付金(30億円)による産学連携のための建物の新築整備
- ・複数の企業や大学が入居し研究することにより、新たなイノベーションを生む
- ・石油に頼らない次世代バイオマス素材の製造技術などを研究開発し、社会実装する



2020年12月 記者発表





3. 施設整備事例の紹介

産学連携研究拠点施設(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の新築(2020～2022)



外観

3. 施設整備事例の紹介

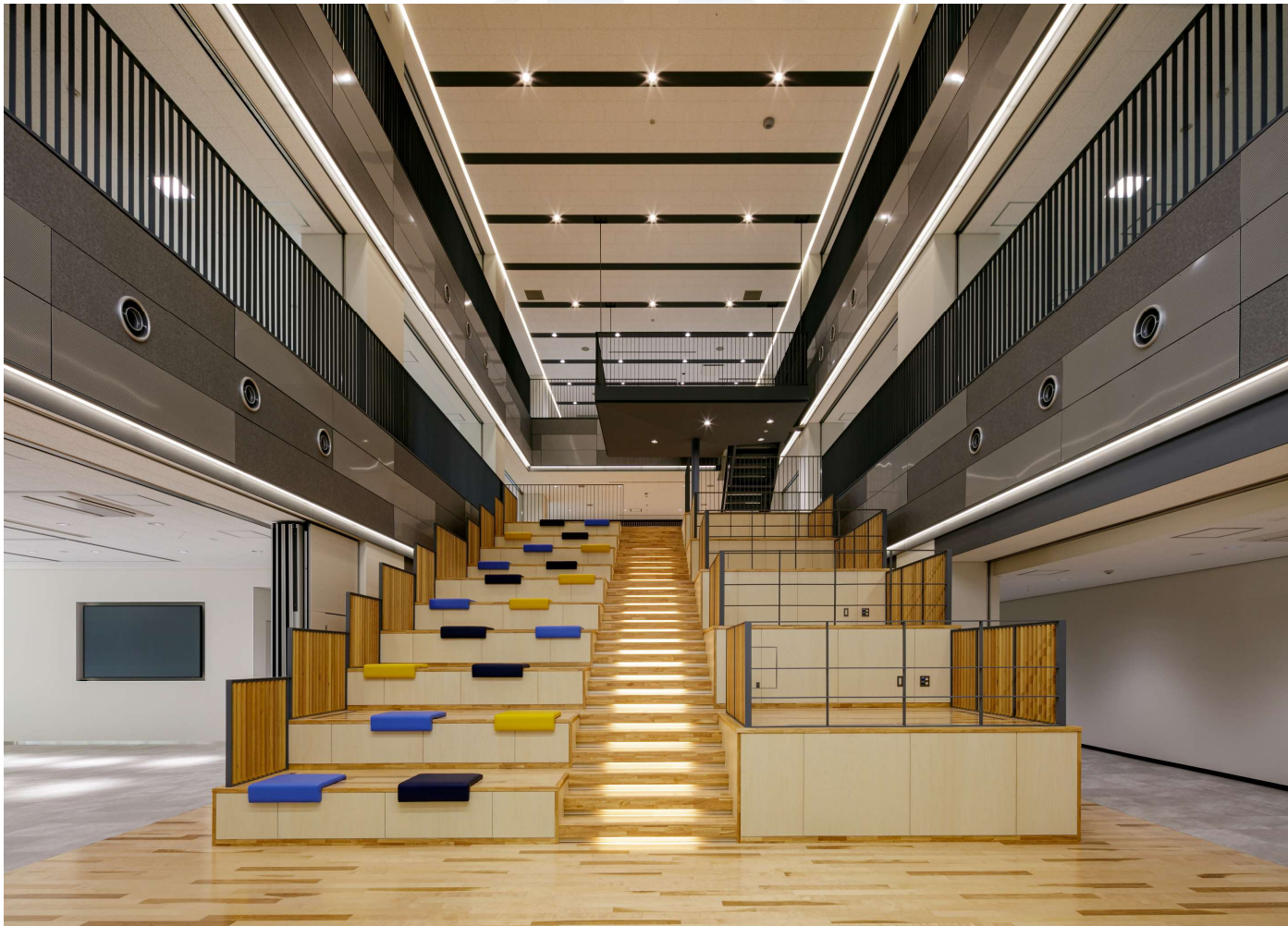
産学連携研究拠点施設(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の新築(2020～2022)



エントランス内観

3. 施設整備事例の紹介

産学連携研究拠点施設(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の新築(2020～2022)



ホール内観

3. 施設整備事例の紹介

産学連携研究拠点施設(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の新築(2020～2022)



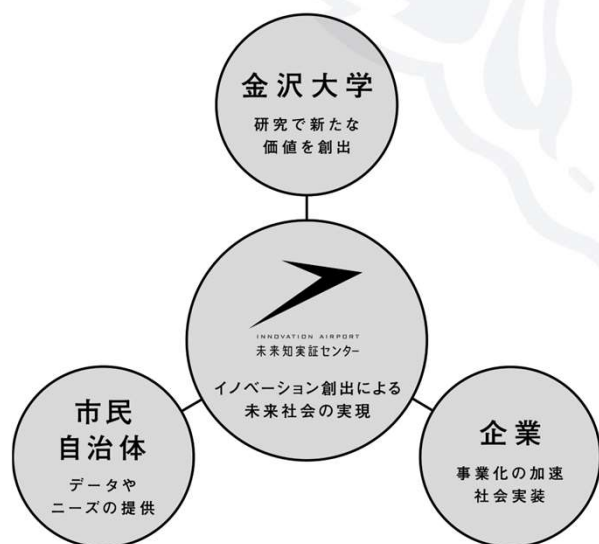
実験室内観

3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）

- ・文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」の採択を受けて創設
- ・金沢大学の研究成果を社会実装するための拠点として整備
- ・他大学や企業との産学連携や、スタートアップ支援を強化する

< 未来知実証センターの使命 >



2024年3月 基本設計時のパース



3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2024年4月 地業工事



3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2024年5月 地下コンクリート打設

3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2024年7月 コンクリート検査



3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2024年8月 3階梁コンクリート打設前

3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2025年1月 外部足場組立状況



3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）

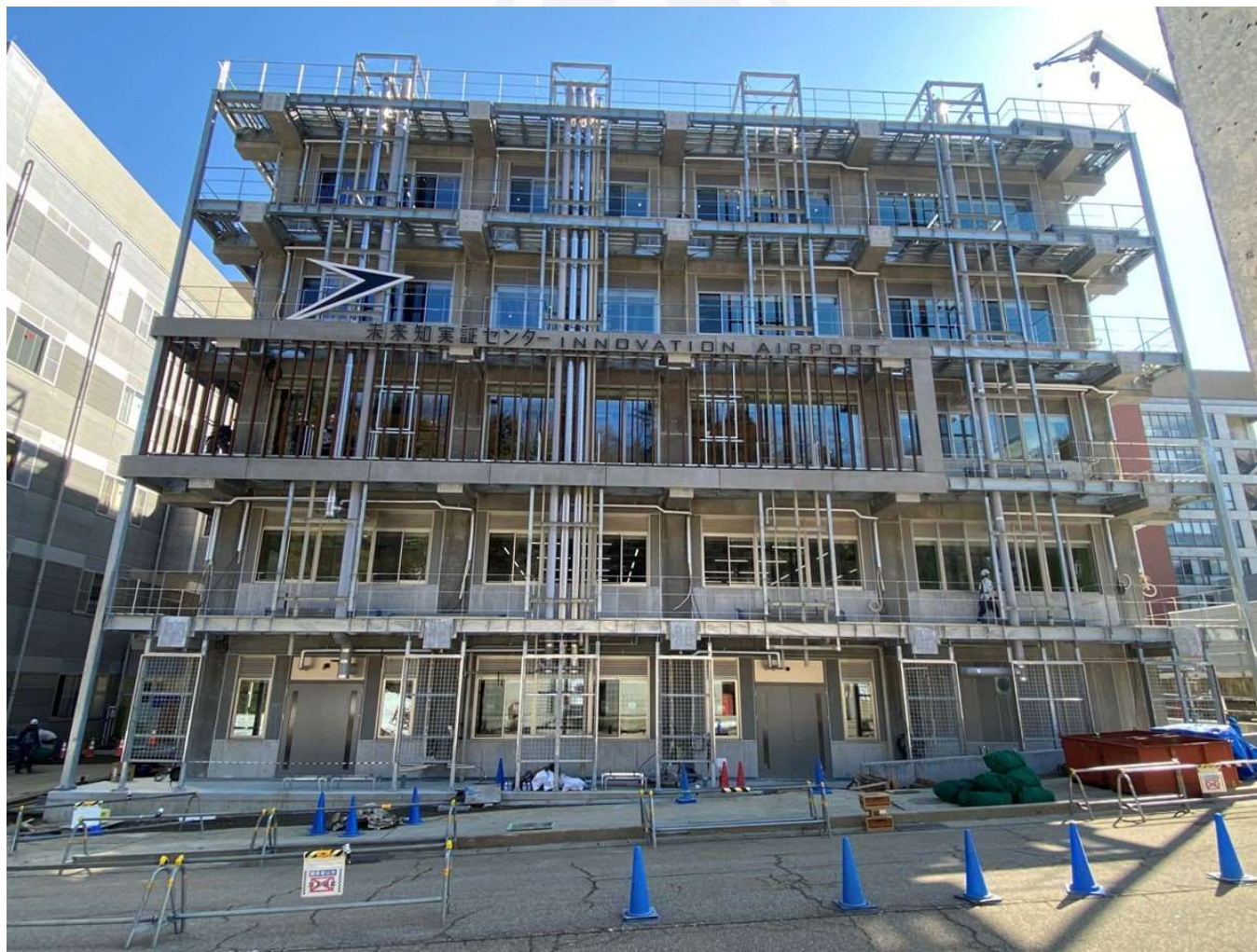


1階 材料分野共同実験室

2025年1月 1階内装工事

3. 施設整備事例の紹介

未来知実証センターの新築（2024～2025）



2025年3月 外部足場撤去



4. 採用２次試験について

○選考方法
面接

○評価ポイント
社会人としての基本的な能力や人柄などを評価。

- ・コミュニケーション能力
- ・志望動機(熱意)
- ・協調性
- ・責任感 など

※現時点での予定です。

詳細は金沢大学HP職員採用についてのページをご確認ください。

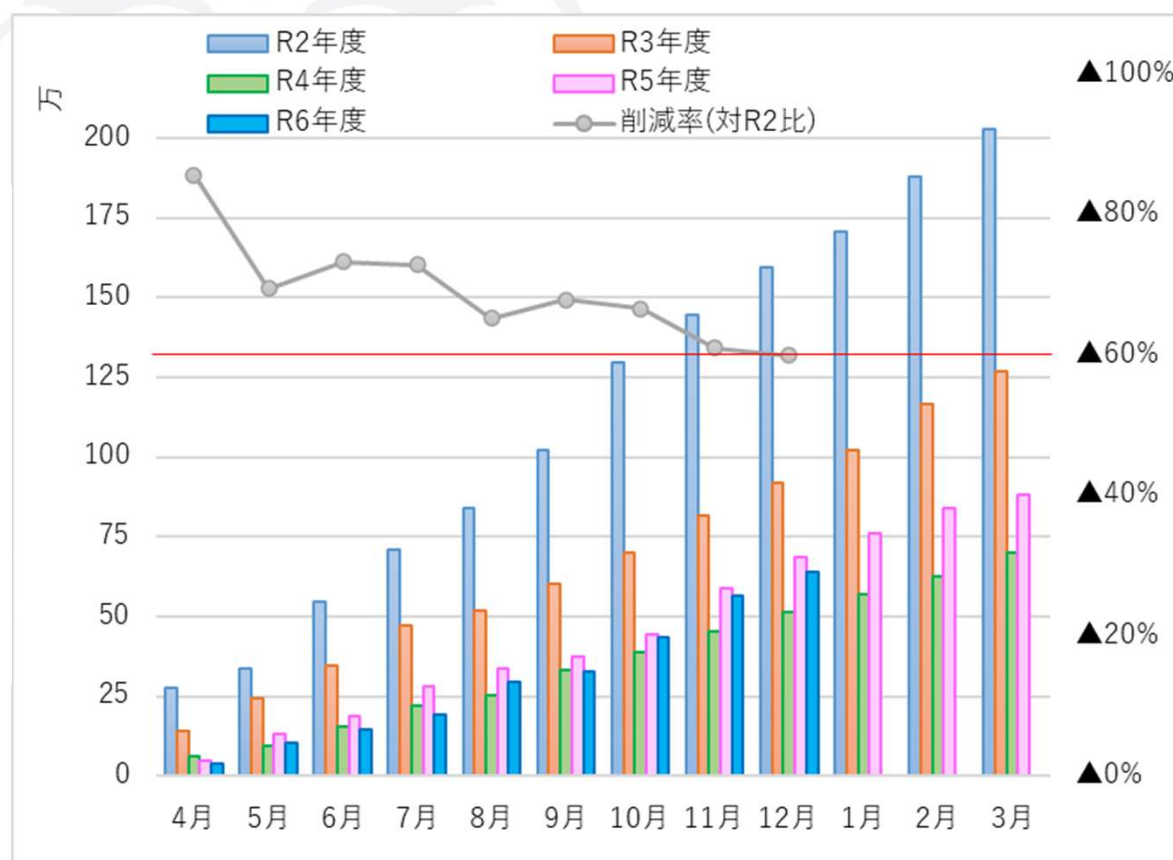


5. 職場の環境について

業務の効率化と働き方改革を念頭に、快適な職場環境づくりに取り組んでいます。

・ICT機器（タブレット、ノートpc等）の活用による業務効率化、ペーパーレス化

- ・令和6年度 64万円
- ・令和5年度 69万円
- ・令和2年度 160万円
- ・対令和2年度比 ▲96万円
- ・削減率 ▲59.9%



ペーパーレス化による経費削減効果（複合機・トナー・用紙代等）



5. 職場の環境について

業務の効率化と働き方改革を念頭に、快適な職場環境づくりに取り組んでいます。

- ・削減された経費を、オフィス環境の整備に再投資



液晶モニター



WEB会議スペース



集中作業ブース